

# 学校生活のきまり『ごしょっこガイドライン』

御所浦小学校

## 1 登校前

- 起床～登校までの間に必ず体温を測る。検温カードを担任へ提出、担任確認。忘れた児童については、保健室で検温を行い、記録に残す。(検温チェック表)
- 発熱等のかぜ症状や味覚・嗅覚異常等があれば学校に連絡し、登校しない。
- 家族に上記と同等の症状がある場合は、学校へ連絡する。

## 2 登下校

- 徒歩、スクールバス乗車・ボート乗船時は必ずマスクを着用する。
- バス・ボート乗車時は、友だちとの会話はしない。
- 徒歩の場合、距離を保つ。スクールバス・ボートの場合、座席の間隔に注意する。  
※風口線は座席移動が難しいため十分な換気を行い対応する。

◎スクールバス・ボートの管理者へ消毒のお願いをする。

## 3 学校生活

- 校内では休み時間も含め、できる限りマスクを着用する。  
マスクがない場合は、養護より学校備蓄マスクをもらう。せきエチケットの呼びかけを随時行う。
- 登校時には昇降口でアルコール消毒を行う。
- 検温を午前中に一度全員行い、シートに記入する。異常がある場合には、保健室へ連絡し対応する。
- 机の位置は密にならないようにできる限り間隔(1～2m)をあけ配置する。
- 授業中・休み時間に換気を行う。対角線上に窓を開け5分～10分は換気を行う。
- 手洗いは、石けんをしっかりと泡立て、水で流し、きれいなハンカチ等で拭く。  
必要時にはアルコール消毒を行う。
- ハンカチやタオルの貸し借りは行わない。また、マスクやハンカチ等の落とし物はむやみに触らない。
- 授業中・休み時間に人が集まるときには、密を避ける。
- 狭い教室や空間を使用する場合は、少人数で使用し、多人数が同時に使用することはしない。
- 運動場や屋外の広い場所で遊んだり、学習したりするときには、マスクをはずしてもよい。
- 着替え等でマスクをはずす場合は、マスク入れに入れて保管する。  
(マスク入れは、職員作業で全児童分作成し、配布する。)

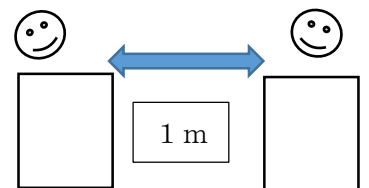
## 4 授業・・・授業中は、児童・職員共にマスク着用が原則

### 【教室での学習】

- 長時間、密接するような学習活動は控える。(短時間の会話や交流活動は、実施してもよい)  
※濃厚接触判断目安『1m以内かつ15分以上の接触』を避ける
- 丸つけ等児童を教卓の周りに集める場合は、児童が密集しないように配慮する。集めるときの指示の出し方を工夫する。

例：指名制・・・「〇〇さんきてください」、「〇班集体」

- 密を避ける合い言葉の共通理解  
→合い言葉は「TT」(両手間隔を簡単に伝えたいときに活用)
- 4人以上のグループトークの活動は控える。
- ペアトークを行う際は、椅子から離れず行う。話し相手が遠い場合は、1mの間隔を保って会話を行う。  
※国立感染症研究室Q&A(2020.4.27)



### 【音楽室での学習】

- 窓を開け、換気を行いながら授業を行う。
- 歌、リコーダー、鍵盤ハーモニカの学習は、できる限り一人一人の間隔を空けて行う。飛沫のリスクを避けるために、人がいる方向に口が向かないように体の向きを具体的に指示する。

### 【理科室での学習】

- 机1台に対して児童は3人。実験の際は、3人1組を基本とする。

## 【体育】

- ・必ず体育服に着替えて授業を行う。体育服を忘れた児童は、運動に参加させない。
- ・開始時に準備運動を十分に行う。
- ・集合する際には、密接するような整列はさける。
- ・多人数で密集・密接を伴うような運動（サッカー型、バスケットボール型のゲーム等）、長時間共通の体育器具を使用する運動（とび箱、マット、鉄棒等）は、年間指導計画を工夫し、6月の実施時期をさける。
- ・活動後は、手洗い・うがいを徹底する。
- ・水泳の学習は、教育委員会からのガイドラインを受けて判断する。

## 【家庭科】※調理について

- ・調理実習については、年間指導計画を工夫し実施時期を2学期以降とする。実施する際は、衛生管理を十分考慮して行う。

## 【外国語活動等】

- ・ハイタッチや握手などの接触を要するふれあい活動は行わない。
  - ・学習活動に会話を取り入れる際は、互いの距離を1mは保つようにさせる。
- ◎共用する教材、教具、ICT機器を使用するときには、使用前・使用後の手洗いを徹底する。

## 6 図書室での過ごし方

- ・図書室で本を読んだり借りたりするときには、入室前・入室後の手洗いを徹底する。
- ・本を借りるときには、間隔（1m）をとって、貸し出しカウンターに並ぶ。
- ・授業等で児童が集まる時間には、換気を十分に行う。

## 5 集会活動

- ・2階ホールでの集会は、実施しない。必要な場合は、校内放送で対応する。
- ・児童集会で委員会からの提案やお知らせが必要な場合は、動画を撮影し、各学級で視聴するような対応を行う。
- ・重要性の高い集会（終業式等の儀式や避難訓練等）は、体育館もしくは運動場を活用する。

## 6 給食

- ・給食の前は、全員の手洗いとアルコール消毒を徹底する。
- ・給食室へ行く時は混雑するため、密集・密接を避け、おしゃべりはしない。
- ・配膳時は食器・器具等の接触に十分気をつける。不特定多数が触れることがないようにする。担任もしくは給食当番がつぎわけたものを個人で取りに行く。
- ・対面での会食は避ける。
- ・飛沫のリスクがあるため、食事中的会話はしないようにする。
- ・教室内に食べこぼし等がないようにする。
- ・机・配膳台は拭き上げ用消毒で拭く。
- ・給食後の歯磨きは吐き出したものが飛び散らないように十分に気をつけてうがいをする。多人数が一斉に流し場を使用しないようにする。
- ・歯ブラシセットは個人の棚で管理をする。
- ・おぼんを片付けた後は、手洗いを行う。

## 7 掃除

- ・無言掃除を徹底する。
- ・拭き掃除を担当する児童は、自分専用のバケツを準備し、そこでぞうきを洗って掃除を行う。
- ・活動後の手洗い、うがいの徹底を図る。

## 8 家庭での過ごし方（各家庭へのお願い）

- ・外出先から帰宅したら手洗い・うがいをする。
- ・栄養のバランスが良い食事を心がけ、好き嫌いをしない。おやつを取り過ぎに注意する。
- ・早寝・早起き・朝ごはん等、生活リズムを整え、健康管理を心がける。
- ・3密（密閉・密集・密接）にならないように心がけて生活する。
- ・体調不良がある場合、詳しく症状を記録する。